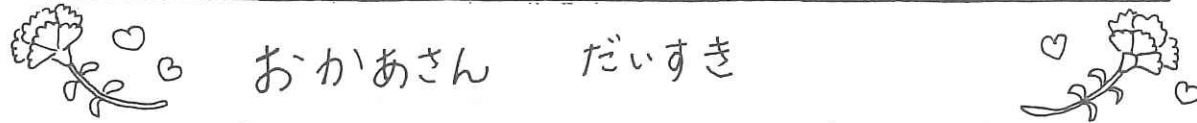


園だより

# グツピー

令和8年度5月

社会福祉法人 沖縄エンゼル福祉会 グツピー保育園 TEL: 861-1931



おかあさん だいすき

新年度が始まり、早くも1ヵ月が過ぎました。新しいお友だちもいっぱい保育園での生活に慣れ、かわいらしい笑がおおきくたくさん見られるようになってきました。朝、お母さんと「バイバイ」をする時には、どのお子さんもうれしそうに表情を見せるけど、「ママはお仕事に行んだ」と自分自身に言いさしているようで、だに気持ちを切り替え、元気にあそびはじめます。

お迎えの時間になると、門扉の音に気づき「ママかな?」と急いで入口の方へ向かう子どもたち。そんな姿から、お母さんへの大好きな気持ちが伝わってきます。

大好きなお母さんと思いながら、母の日に向けて制作を楽しんでいます。子どもたちの思いがたくさん詰まった、心のこもったプレゼントになりそうです。

おかあさん だいすき、ありがとうの気持ちをもって、今日は、ずいぶんいいなと思います。



## 今日のうた

### ♪ こいのぼり ♪

- やねよりたかい こいのぼり  
 おおきいまじいおとくさん  
 ちいさいひじいおともたち  
 おもしろそうにおよんでいる
- じがうのかぜに さそわれて  
 かだまをちぢちぢ ひからせて  
 おぐれをぐるぐる おどらせて  
 あかぬいそらも およんでいる

日	曜日	園の行事	職員の動き
1	金		
2	土	親子ウォーク	
3	日	憲法記念日	
4	月	みどりの日(休園)	
5	火	こどもの日(休園)	
6	水	振替休日(休園)	
7	木	運動あそび	那覇市園長会
8	金		監事監査
9	土	お弁当	
10	日	母の日	
11	月	うたの会、英語で遊ぼう、避難訓練	教材作り
12	火	英語で遊ぼう	私保連理事会
13	水		行事委員会
14	木	運動あそび	
15	金	人形作り(めじろぐみ)	
16	土		リズム研修
17	日		
18	月	うたの会、英語で遊ぼう	理事会、勉強会
19	火	空手、英語で遊ぼう	施設整備委員会
20	水	発育測定、キッズアート	私保連研究大会(北九州)
21	木		
22	金		
23	土		
24	日		
25	月	うたの会、英語で遊ぼう	リーダー委員会
26	火	弁当会、空手、英語で遊ぼう	清掃日
27	水	誕生会	
28	木		保育問題研究会、食育研究会
29	金		職務会
30	土	お弁当	
31	日		

英語で遊ぼう(毎週月、火曜日9:30~9:45) 全園児対象  
空手指導、キッズアート指導、運動あそび(3,4才児)  
うたの会毎週月曜日(10:00~)

## Bal Adhikar Mahasandhi 子どもの権利条約について

5月5日は、「こどもの日」です。  
こどもの日を機に、子どもたちが一人の人間として、尊重され、健康やかに成長できる環境について考えてみましょう。

子どもの権利条約(児童の権利に関する条約)は、18歳未満のすべての人を「ひとりの人間」として認め、生きる、育つ、守られる、参加する、という4つの基本原則を守る、国際的な約束です。

- <主な4つの原則>
- 差別の禁止: 人種、性別、国籍、障害などに関わらず、すべての子どもは平等。
  - 子どもの最善の利益: 子どもに関することは、その子にとって何が一番良いかを第一に考える。
  - 命、生存、発達に対する権利: 命が守られ、健康に成長できる(医療・教育など)
  - 意見の尊重(参加する権利): 自分に関係のあることについて自由に意見を述べ、それが尊重される。

- <主な内容>
- 暴力や児童労働、差別から守られる。(保護の権利)
  - 遊ぶ時間、休息の権利(休む権利)
  - 教育を受ける権利

### 子どもの権利条約、なぜ必要なのかな?

いじめ、貧困、ネット上のトラブルなど、子どもを取り巻く環境が複雑化する中、大人が責任を持って、子どもの人権を守り、よりよい未来を築くための「大前提」として、この条約の理解と実施が必要とされています。

## 「子どもの権利条約」

子どもの権利条約の4つの柱は、「生きる権利」「育つ権利」「守られる権利」「参加する権利」です。これらは、子どもが健やかに成長し、自分らしく生きるために不可欠な権利として定められています。

当園では、日々の保育に取り入れる視点を下記のとおり実践しています。

### ✓ 子どもの声を聴く

- 言葉だけでなく、表情・しぐさ・遊びの選択から気持ちを読み取る。
- 活動の選択肢を用意し、無理強いしない。

### ✓ 一人ひとりの違いを尊重する

- 国籍・性格・発達・家庭背景の違いを前提に環境を整える。
- 「みんな同じ」ではなく「みんな違っていい」を保育の基盤に。

### ✓ 安心・安全な環境づくり

- 心理的安全(叱責・嘲笑のない環境)
- 物理的安全(危険のない空間)
- プライバシーへの配慮(着替え・排泄など)

## “Convention on the Rights of the Child”

The Convention on the Rights of the Child is built on four core principles: the **right to life**, the **right to development**, the **right to protection**, and the **right to participation**.

These are defined as essential rights that enable children to grow up healthy and live as themselves.

At our preschool, we incorporate these perspectives into our daily childcare practices as follows:

### ✓ Listening to children' s voices

- We pay attention not only to words, but also to facial expressions, gestures, and choices in play to understand their feelings.

- We provide options for activities and do not force participation.

### ✓ Respecting each child' s individuality

- We create an environment that acknowledges differences in nationality, personality, development, and family background.

- Rather than expecting everyone to be the same, we value the idea that “it is okay to be different.”

### ✓ Creating a safe and secure environment

- Emotional safety (an environment free from scolding and ridicule)

- Physical safety (a space free from hazards)

- **Respect for privacy** (during changing clothes, toileting, etc.)